

制作概要

現代の美術作品の多くは美術館や美術画廊といったいわゆる作品のために作られた空間に設置されていることが多く、日本では日常の生活空間にアート作品が存在することは、それ程一般的なことではない。近年、自分自身の作品制作においては絵画が生きる場、また絵画作品とそれを設置する空間との関係に深い関心を持ち制作を行ってきた。その際、絵画と空間との調和や制作依頼に合わせるだけの制作となると作品は単に装飾のためのもの、空間デザインの一部、壁紙やテキスタイル製品と同様のものとなる。

今回、絵画制作の依頼を受けた千里阪急百貨店企画の展覧会「Feel the ART」は、アートを生活に取り入れるというテーマで百貨店内に絵画を展示するというものであった。

ここでは絵が商業空間を華やかに飾り立てることが目的ではなく、百貨店内の様々な商品と呼応し、調和しながらも、その存在によって日常の空間に特別な意味が生まれる(多様な画材を用い、カラフルな色彩、マチエール、質感によって非日常的な感覚を持ち込む)ことを目指し、絵画作品を制作した。

またこの展覧会のタイトルである『Feel the ART～アートを感じる』というテーマに合わせた子ども向けのワークショップを要請され、上記の絵画制作に実際に使用した画材や素材をふんだんに用いた「お絵描きコラージュ」を行った。ここでは、子どもたちが百貨店内という特殊な環境の中、親子で好きな画材を用いて自由に絵を描き、そこでの対話や初めて扱う新鮮な素材によって生まれるイメージや形を楽しみながら、手ごろなサイズ(小キャンバス)にイメージを集約する作品づくりを行った。

今後も自分自身の絵画制作による表現活動では、手仕事による絵画作品が日常の中で確かな存在感を持ちながら、その周囲の環境

やモノとの調和や対比によって表れる特別な空間を醸すことを目指したい。また様々な人が実際に絵を描き、物を作ることによって生まれる新たな視点や美しさを感じながら、それぞれ自分自身の表現を楽しむことのできる創造の場、機会を提供していきたい。

佐藤 有紀

『Yuki Sato ART EXHIBITION』

千里阪急百貨店

2019年10月30日～11月12日



Untitled(No.1405) oil,acrylic,pastel,canvas 1940 × 1630 mm 2019

Feel the art 千里阪急百貨店
Yuki Sato ART EXHIBITION
2019年10月30～11月12日



作品搬入風景 1階メインステージ



作品設置イメージ / 千里阪急営業企画部

館内展示作品

- ①no.1405 1940×1630 mm oil, acrylic, canvas
- ②no.19501 1125×850 mm oil, acrylic, panel
- ③no.0901 910×735 mm oil, canvas
- ④no.1808 530×530 mm oil, acrylic, pastel, panel
- ⑤no.1821 1455×1455 mm oil, acrylic, panel
- ⑥no.19501 545×380 mm oil, acrylic, panel
- ⑦no.10-12 545×380 mm oil, acrylic, panel
- ⑧no.19505 455×455 mm oil, acrylic, canvas
- ⑨no.19506 455×455 mm oil, acrylic, canvas
- ⑩no.19507 455×455 mm oil, acrylic, canvas

3階ショーウィンドウ



③no.0901

2階エントランス



⑤no.1821

3階メンズフロア



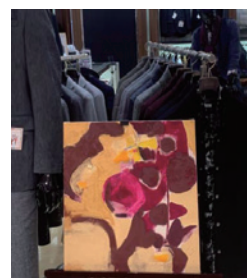
⑥no.19501



⑦no.10-12

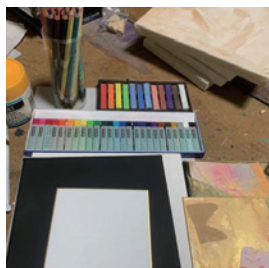


⑨no.19506



⑩no.19507

『アートを感じる親子ワークショップ』1階コトコトステージ 2019年11月2日



使用画材：オイルバステル バステル
色鉛筆 アクリル絵の具
様々な紙素材 キャンバス



作業工程① 自由に画材をえらび描画



作業工程②気に入った部分を切り抜き
メディウムでキャンバスに
コラージュする。



完成作品 (5歳児)